



長中だより

8月号

共に、
学び・考え・行動する

藤沢市立長後中学校 神奈川県藤沢市下土棚 590 番地

Tel 0466-44-0341 <http://www1.fujisawa-kng.ed.jp/jchog/>

2026年7月17日発行

いっさくじつ つじどうきしょうだい えびな ねっちゅうしやうしすう こ
一昨日は今年になって初めて、辻堂気象台、海老名気象台で熱中症指数(WBGT)が31を超えました。今年の夏休みの暑さが心配されるところですが、生徒たちにとっては楽しみにしている夏休みが始まります。しばらくの期間、家庭で過ごすことが多くなります。ぜひ、ゆっくり体を休めるとともに、規則正しい生活を送ってほしいです。9月にまた生徒たちの元気な顔が見られることを楽しみにしています。

夏の藤沢市総合体育大会が実施されました

6月28日(日)の卓球部団体戦からスタートした夏の大会ですが、どの部活動も本当によく頑張ったという感想を持ちました。残念ながら敗退してしまったチームもありますが、最後まであきらめない姿勢、全員で応援する姿勢、感謝の気持ちを伝える姿勢など、様々ないい場面が見られ、本当に良かったと思います。この頑張りは今後の人生に必ずプラスになると思います。表彰された部活動はテニス部女子団体準優勝、卓球部女子団体準優勝、バスケ部男子3位、そして湘南大会出場を決めたのは、この他にバスケ部女子、バレー部女子、バレー部男子、テニス部男子団体、卓球部男子団体、テニス部個人戦、卓球部個人戦です。さっそく今週末から湘南大会が始まります。ぜひ、県大会を目指して頑張ってください。



今年度の県大会ポスター

三者面談を実施しました

7月9日(木)から15日(水)まで、三者面談を実施しました。保護者の皆様にはお忙しい中時間をとってご来校いただき、本当にありがとうございました。面談では、これまでの学校生活の様子や夏休みへ向けてなど、いろいろな話ができたと思います。夏休みへ向けては学年からしおり等も配付される予定です。夏の課題等もあると思いますので、計画的に過ごしてほしいと思います。中には作文や図画など、夏休みだからこそ取り組みそうな自由課題もあります。3年生は卒業後の進路の話もあったと思います。夏休みにも高校の説明会や体験学習などが実施されます。ぜひ話題にしてほしいと思います。面談を生かし、充実した休みを過ごし、9月からまた元気に頑張ってください。

がっこうとしょかん か だ し す て お どうにゆう 学校図書館に貸し出しシステムが導入されます

9月15日(火)より、3階の図書館に貸し出しシステムが導入されます。このシステムは市内55校統一のシステムで、これまで紙のカードを使って貸し出しの手続きを行っていたものが、バーコードを使ってパソコンでできるようになります。6月末に図書委員会の生徒たちが一足先に使用し、使い方を確認しました。自分の読んだ本なども履歴^{りれき}として残っていきます。図書館専門員の多田さんやICT支援員の守屋さん、図書委員会の先生方もいろいろと準備を進めてくれました。ぜひ、この機会に図書室に足を運び、多くの本を読んでほしいと思います。



生徒へ配布されるカード見本

ふくしいんかい ゆ に せ ふ ぼ きん じっし 福祉委員会、ユニセフ募金を実施

7月15日(水)の挨拶運動^{あいさつうんどう}のタイミングで、福祉委員会がユニセフ募金を行いました。このように生徒たちが主体となって取り組む活動は本当に素晴らしいと思います。今年度も、多くの方に募金という形でご協力をいただきました。また、ユニセフ専用の募金袋^{ぼきんふくろ}に「すべての子どもに自由を」「すべての子どもに命を」「すべての子どもに豊かな生活を」と、下線のメッセージを入れてくれた生徒もいました。ご協力いただきました皆様、本当にありがとうございました。

たなばた ささ 七夕の笹をいただきました

7月7日(火)は七夕でした。スクールサポートスタッフの木村さんと地域の方のご協力で、一週間ほど前から昇降口^{しょうこうぐちまえ}前に大きな笹が飾られました。飾られた当日からさっそくたくさんの生徒たちが短冊^{たんざく}に願い書き、笹に飾りました。「夏の大会で勝てますように」、「進路がうまく決まりますように」・・・願いがかなうといいなと思います。昇降口がとても明るい雰囲気になりました。ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。



昇降口に飾られた七夕の笹

しゅうだんげ こう じっし 集団下校を実施します

9月1日(火)の防災の日に、今年度になって初めての「集団下校」を実施します。これまで9月に実施していた引き渡し訓練を5月に行った関係もあり、このタイミングで行いたいと思います。藤沢市では震度5以上の地震の場合は原則として保護者引き渡しとしていますが、今後大地震が想定^{そうてい}される場合、また、その他の災害や危険な状況^{きけん じょうきょう}が想定される場合など、いざというときに動けるよう体制^{たいせい}を作っておきたいという趣旨^{しゅし}で実施します。同じ地区の生徒たちと近くまで一緒に帰る、途中まで教員も引率する、という形で行います。地域へ引き渡し等はありませんが、この機会に地区での防災の取り組みなども含め、話題^{わだい}にできればと思います。